

## 令和2年度新見市地方独立行政法人評価委員会（第3回）議事要旨

1 日 時 令和2年7月17日（金）9：20～12：00

2 場 所 新見市役所本庁舎 3階第4委員会室

### 3 出席者

(1) 評価委員会 岡崎委員長、中西委員、田中委員

(2) 事務局 小林特別参与、難波参事、羽場主任

### 4 議 事

#### (1) 令和元年度及び第2期中期目標期間に係る事業の評価について

第1回及び第2回評価委員会における新見公立大学からの説明に基づき、各委員が意見を発表し評価を行った。

次回評価委員会では、今回の審議結果に基づき事務局がとりまとめた令和元年度における業務の実績及び第2期中期目標の期間における業務の実績に関する評価結果（案）、項目別実績報告書（案）及び全体評価結果（案）についての内容確認を行うこととなった。

詳細は、以下のとおり。

発言（○委員、◎事務局）要旨	取りまとめ結果 及び 発言（○委員、◎事務局）要旨
〔前回の令和元年度事業実績に関する評価に追加〕 I. 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置 1 教育 1) 教育の内容 ○新見に関する教養科目を新設しており、大学が目指す像を具現化する取り組みを行っている点が評価できる。 ○看護師・保健師国家試験に関し全員合格しており評価できる。 ○学生のキャリア支援について、学生が目的を持った取り組みを行うことができている。このための支援体制が充実しており学生の就職率につながっている。自己評定が4点だが、評価委員会としてこの点数の裏付けを出したい。	

○地域福祉学科の、高瀬や高尾地区での地域住民との交流活動は、学生にとって貴重な体験になっていると感じる。また、この活動は新見公立大学の特色ある活動で、意義があると感じる。

○くらしきサテライトが有効に活用できている。助産師国家試験合格率100%は評価できる。また、介護福祉士国家試験合格率100%も同様だ。

○英語学修に力を入れていると感じる。異文化体験を通して、国際社会で生きていく人材の育成ができています。

○ICT教育について、最初は低い数値であったが、向上している。現在は小中学校でプログラミング学修を行っているが、入学時にICTに関する技術が身につけていないのが疑問だ。

### 3 学生の確保及び支援

#### 1) 学生の確保

○Web出願が導入され、受験生の利便性が図られている。

#### 2) 学生の支援

○図書館について、学生のための学びの場としての環境が改善されている。これにより、学生の学修意欲が高まり国家試験合格率が上昇している。また、読書に力を入れている。

○図書館司書は非常勤職員か。

○大学の図書館司書は、図書館充実のために長期見通しをもって図書館運

◎今の大学生は、プログラミング学修が導入された過渡期であったためではないか。

◎非常勤職員である。

◎例えば新見市立中央図書館の職員と人員を交流させることも一つの考えだが、大

<p>営に当たることが必要なため、できればプロパーが良い。</p>	<p>学の図書館は専門書が多いため難しい。</p>
<p>○保健管理センターが有効に機能していることが評価できる。</p>	<p>◎保健管理センターへは、保健師としてプロパー職員を入れた。</p>
<p>Ⅱ．社会貢献に関する目標を達成するためにとるべき措置</p>	
<p>○地域共生推進センターについて、市民に働きかけをし、これから実績が出てくるのではと感じる。情報発信をし、市民に周知されればよい。</p>	
<p>○フリーペーパー「なるたき」について、新見市の良さを新見市出身の学生が発見し公開している。この活動は継続して行ってほしい。ただ、このフリーペーパーが市民の目に届いているか疑問だ。大学生が活躍している姿を新見市民に届ける工夫をすべきだ。</p>	<p>◎市内のコンビニエンスストアなどには設置しているが、配布方法については今後考慮する必要があると考えている。</p>
<p>○新見市との連携事業について、新見市として大学を活かしたまちづくりを構築していかななくてはならない。</p>	<p>○新見商工会議所が発行している広報物に同封し新見市内の企業へ配布するのはどうか。</p>
<p>○財務諸表に監査法人の確認書を添付してはどうか。</p>	<p>◎添付する。</p>
<p>○フリーペーパーについて、取材先が偏っている。</p>	<p>◎フリーペーパーは学生の自主的な活動にしたいと考えている。大学や新見市の考えが入るべきではない。</p>
<p>○学報「まんさく」とフリーペーパー「なるたき」に同じ人が出ている。</p>	<p>◎「なるたき」については3人の学生が関わっているが、いずれも新見市内の高校出身の学生で、高校生の中から地域課題に対して積極的な活動をしている学生だ。「なるたき」へは意見を挟まず、「まんさく」をうまく調整するようにする。</p>
<p>○学生が地域貢献活動を行う際の移動手段はあるのか。</p>	<p>◎地域貢献活動は今後地域共生推進センターでの活動として行うこととなるため、そこで費用負担ができるようになるかと思う。</p>
<p>○自家用車を所有している学生は少な</p>	<p>◎少ない。</p>

<p>いか。</p> <p>○レンタカー代程度は出るのか。</p> <p>〔項目別評価〕</p> <p>Ⅱ．社会貢献に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 地域社会への貢献</p> <p>○新見駅西エリアはこれからできていく計画か。</p> <p>○地域共生推進センターへは新見市は関わっているのか。</p> <p>Ⅲ．業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 組織運営の改善及び効率化</p> <p>○新教務システムの運用が始まっているが、これを活用し、業務の効率を上げてほしい。</p> <p>2 人事の適正化</p> <p>○専門職が必要な職種へは計画的にプロパー職員を採用すべき。</p> <p>○大学と新見市とのパイプ役となる職員が必要だ。</p> <p>○職員定数、教員定数等は大学設置基準を満たしているのか。</p> <p>Ⅳ．財務内容の改善に関する目標を達成させるためにとるべき措置</p> <p>1 自己収入の確保</p> <p>○計画の狙いと実績の標記に齟齬がある。授業料の滞納に関してであれば滞納件数は0件だったとか、公開講座であれば受講者数が期待値より多かったとか、そういった表現になる。具体的な数字を記載されたい。</p> <p>2 外部資金の獲得</p>	<p>◎地域共生推進センターでの活動として、そこから出るのではないか。</p> <p><b>大項目総評価を4とする</b></p> <p>◎方向性はできている。</p> <p>◎運営の中に入っている。</p> <p><b>大項目総評価を3とする</b></p> <p><b>評価項目評定を3とする</b></p> <p><b>評価項目評定を3とする</b></p> <p>◎市の職員OBが事務局長に就いており、その役を担っている。</p> <p>◎基準を満たしている。</p> <p><b>大項目総評価を3とする</b></p> <p><b>評価項目評定を3とする</b></p> <p><b>評価項目評定を3とする</b></p>
--	--

<p>○この箇所も標記の仕方に問題がある。応募件数が増加したといった記述がある方がよい。</p> <p>○申請に対し何件獲得したかという記述があるとよい。</p>	
<p>3 経費の抑制</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>V. 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためにとるべき措置</p>	<p>大項目総評価を3とする</p>
<p>1 自己点検及び自己評価</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>○実績に「引き続き検討していく」とあるが、何を検討しているのか。早期に評価体制を構築すべき。</p>	<p>◎令和2年度から人事評価に詳しい教員が着任している。令和元年度までが検討の段階で、令和2年度からは評価体制の構築に着手している。</p>
<p>2 情報公開及び情報発信</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>○市民にとって新見公立大学が私のまちの大学だというような愛着度調査を行っているか。</p>	<p>◎それは難しい。</p>
<p>○愛着度が低いのは、大学が市中心部から遠く、学生がまちなかに出てこないからではないか。</p>	<p>◎学生の6割が大学周辺で生活している。現在行っている新見駅西エリア整備事業は、学生をある程度市街地に住ませようという考えもある。</p>
<p>VI. その他業務運営に関する重要事項を達成するためにとるべき措置</p>	<p>大項目総評価を3とする</p>
<p>1 施設・設備の整備及び活用</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>○地域共生推進センターが完成したら、市民に一般公開するのか。</p>	<p>◎10月11日に落成式を行う。また、館内には一般利用が可能な施設がある。</p>
<p>○地域共生推進センターの建設は計画通り進んでいるか。</p>	<p>◎少し遅れている。</p>
<p>2 危機管理及び安全管理</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>○防災訓練ができていないのは問題だ。せめてシミュレーション訓練でもしておくべきだ。訓練ができなかった理由は何か。</p>	<p>◎避難訓練は2回とも行っていないが、訓練の際の避難場所として使用していたグラウンドが、現在建設工事のため使用できないからだ。また、工事車両の出入り</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>○人命に関することであるため、重く考えるべき。</li> <li>○訓練ができないのであれば授業内で学生へ避難方法を伝えたり、紙媒体の資料を配布したりするなどを行うべき。</li> <li>○避難に関するマニュアルがあるのかもしれないが、計画にある訓練はすべき。</li> <li>○建物を建設中であっても何が起こるか分からないため、現実的に避難できるか確認しておくべきだった。</li> <li>○工事を行っているからと理由で訓練を行わなくてもよいということにはならない。</li> </ul>	<p>が多く、学生を避難させると逆に危険となるからだ。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○個人情報の管理に関する計画についての成果は。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎学生に対し、入学の際に個人情報保護の同意を得たり、保健管理センターの情報が外部に漏れないようにしたりしている。また、あらゆる場面で個人情報の保護について周知・徹底している。</li> </ul>
<p><b>VII. 予算、収支計画及び資金計画</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○26ページに関し、市からの補助金はどこに表現されているのか。</li> <li>○国からのものは含まれているか。</li> </ul>	<p><b>大項目評定を3とする</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎運営費交付金と補助金等収入の箇所だ。</li> <li>◎国からのものはない。公立大学については、交付税の中に大学分が含まれて新見市に来る。</li> </ul>
<p><b>VIII. 短期借入金の限度額</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○借入金がなかったのであれば、年度計画に係る実績、自己評定の説明及び特筆すべき事項の記載は「なし」で良いのではないか。または評価の対象から外してはどうか。</li> </ul>	<p><b>大項目総評定を3とする</b></p>
<p><b>IX. 剰余金の使途</b></p>	<p><b>大項目総評定を3とする</b></p>

<p>○剰余金の定義は何か。損益計算書の黒字のことか。</p> <p>○剰余金の取り崩しはなかったか。</p> <p>○実績はこの記載で良いのか。</p> <p>○大学は財源が足りているという状況か。</p> <p>○国から新見市へ来る大学があることによる交付税額と、新見市が大学へ渡している交付金額ではどちらが多いか。</p> <p>○計画的に剰余金を使用すべき。</p>	<p>◎そうだ。用途をある程度特定し、繰越を認めている。</p> <p>◎「奨学金の充実及び教育研究等の質の向上に充てた」と記載があるように、給付型奨学金を支出している。</p> <p>◎違う。剰余金の取り崩しがあることが分かる会計処理を行い、これが記載内容に表れるようにしなければならなかった。</p> <p>◎足りている。なければ市が補填している。</p> <p>◎国からの交付税の方が多いが、新見市はインフラや交通機関といった、大学以外の周辺のまちづくりを行っている。</p> <p>◎剰余金について、四大化が目前でどのような費用が必要になるのか分からなかったことから、使用を控えていた。今後はある程度計画的に使用する。</p>
<p>〔第2期中期目標期間に係る事業の評価〕</p> <p>I. 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 教育</p> <p>1) 教育の内容</p> <p>○優秀な学生を育成することができている。また国家試験合格率100%は評価できる。</p> <p>2) 教育の実施体制</p> <p>○短期大学から四年制大学へスムーズに移行ができており評価できる。実施体制の面から見るとすごいことだ。自己評価が4点ではないのはなぜか。</p> <p>○四大化はもともと中期計画になかったことだ。計画以上のことを行っているため加点できる。</p> <p>○四大化は中期目標期間の途中から行</p>	<p><b>大項目総評定を4とする</b></p> <p><b>評価項目評定を4とする</b></p> <p><b>評価項目評定を4とする</b></p> <p>◎中期計画内容に対して100点はなく、大学は常に前を進むと考え3点をつけているのだろう。</p>

<p>った事業だが、教育の実施体制をうまく組み上げている。</p>	
<p>2 研究</p>	
<p>1) 研究の内容</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>2) 研究の実施体制</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>○学内で教員の資質を向上させていることは評価できる。</p>	
<p>3 学生の確保及び支援</p>	
<p>1) 学生の確保</p>	<p>評価項目評定を4とする</p>
<p>2) 学生の支援</p>	<p>評価項目評定を4とする</p>
<p>II. 社会貢献に関する目標を達成するためにとるべき措置</p>	<p>大項目総評定を4とする</p>
<p>III. 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p>	<p>大項目総評定を3とする</p>
<p>1 組織運営の改善及び効率化</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>2 人事の適正化</p>	<p>評価項目評定を4とする</p>
<p>○中期目標期間中は毎年度、この項目の自己評定が3点だったが、なぜ4点をつけているのか。</p>	<p>◎令和元年度において、短期大学の四年制化に不可欠な、文部科学省の認可をクリアできるレベルの教員を18人も確保できたことによる。18人という人数はハードルが高かった。このため4点をつけている。</p>
<p>○体制について課題がまだ残っていると感じる。これからも取り組んでほしい。</p>	
<p>IV. 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置</p>	<p>大項目総評定を3とする</p>
<p>1 自己収入の確保</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>2 外部資金の獲得</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>

<p>3 経費の抑制</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>V. 自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するためにとるべき措置</p>	<p>大項目総評定を3とする</p>
<p>1 自己点検及び自己評価 ○公平で厳正な自己評価ができる体制づくりをより進めるように。</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>2 情報公開及び情報発信</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>VI. その他業務運営に関する重要事項の達成するためにとるべき措置</p>	<p>大項目総評定を3とする</p>
<p>1 施設・設備の整備及び活用 ○この項目は、大学教員の努力ではない。 ○中期計画通りの環境整備を行ったのみだ。 ○施設の活用について評価するように。この項目については、例えば「にこたん」についてなどの記載があるべき項目だ。</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>2 危機管理及び安全管理</p>	<p>大項目総評定を3とする</p>
<p>VII. 予算、収支計画及び資金計画</p>	<p>大項目総評定を3とする</p>
<p>VIII. 短期借入金の限度額</p>	<p>大項目総評定を3とする</p>
<p>XI. 剰余金の使途</p>	<p>大項目総評定を3とする</p>
<p>XII. 新見市地方独立行政法人法施行規則（平成20年新見市規則第16号）で定める事項</p>	<p>大項目総評定を3とする</p>
<p>1 施設及び設備に関する計画</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>
<p>2 中期目標の期間を超える債務負担</p>	<p>評価項目評定を3とする</p>

(2) 次回開催日について

令和2年7月29日（水）13時30分から、市役所本庁舎3階第4委員会室で開催することとした。